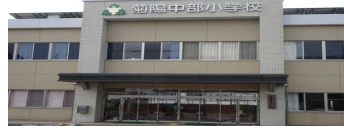


よう

こう

陽 光

菊陽町立菊陽中部小学校
2020年（令和2年）



学校だより
8月25日
第12号
文責：佐賀

校 訓
夢を持って歩み続ける



前期後半スタート ～学習のまとめの時期～

「残暑お見舞いもうしあげます」短かった今年の夏休みも終わり、8/24（月）～前期後半がスタートしました。引き続き、コロナ感染症対策を講じながら、また熱中症防止にも心がけながら教育活動を進めていきます。保護者の皆様方の御支援・御協力をどうぞよろしくお願い致します。



↑ 会議室より配信

前期後半始めの全校集会で・・・(ライブ配信) 「結果を出すための努力が一番大切」(校長談)

16日間という今年はとても短い夏休みでした。夏休みに入ったとたんには日の最高気温が35度を超え、40度に迫る日もあって、とても暑い日が続きましたね。でも、この夏休み中、熱中症で病院に搬送されたり、交通事故に遭ったり、大きな病気やケガをしたという連絡は一つもありませんでした。

こうして、また元気なみなさんと再会できたことをとても嬉しく思います。今年の夏休み、どう過ごしましたか？コロナ感染の心配もあって、外に出かけることもあまりなく、お家で過ごした人も多かったのではないのでしょうか？

「夏休み中は、家族の一員として、自分にできるお手伝いを頑張ってみま

しょう。そして、みんなに喜ばれる夏休みにしてください。」とお願いをしていますが・・・どうかな？

お手伝いできましたか？お手伝いを頑張ったと思う人、手を挙げてください。お～！！たくさん手が挙がりましたあ・・・(と言っても私には見えないのですが、各担任の先生方に確認をお願いします。)

これからもお家のお手伝い、続けて欲しいと思います。

さて、『33』、何の数字がわかりますか？『33日』としたら？答えを言いましょ。それは、今日から前期の後半が始まりましたが、前期終業式(前期の終わり)までの授業日数です。わずか33日しかありません。

前期の学習のまとめの時期です。毎時間の授業を大切に、しっかり学んで力をつけてください。みなさんが学ぶことは、国語や算数などの教科だけではなく、友だちと協力することも学んでいます。それが何より大切なのですが、さらに様々な行事を通して、頑張る心、お互いが協力し合い、助け合う心を身に付けて欲しいと思います。

運動や歌が得意な人もいれば、苦手な人もいます。でも、一人ではできないけれど、友だちと一緒にできることがあります。みんなで力を合わせて取り組む中で、一人ひとりが少しでも成長して欲しいと願っています。

また、行事の中で、勝負に負けて悔しい想いをしたり、思うような結果が出なくて、残念な気持ちになったりして、「しなければよかった。」とか、「せっかく頑張ったのに、無駄だった。」とか思うこともあるかもしれません。確かに結果を出すことも大切ですが、校長先生は、**結果を出すための努力、これが一番大切だ**と思っています。頑張ったことは、すぐに結果が出なくても、必ず次につながっていきます。校長先生は、そう信じています。

みなさんは、菊陽中部小学校の教育目標(めあて)を知っていますね。

『夢をもち、光かがやく中部小っ子の育成』です。みなさんの頑張る姿、ピカピカに光かがやく姿を楽しみにしています。前期の終わりには、「運動会」を予定しています。9月に入ると、その練習も始まります。まだ、暑さ残る中での練習となります。睡眠、栄養、休養をしっかりととり、体調を整えて練習に臨んでください。

また、コロナ感染症は、まだ終息していません。決して油断をせず、これまでと同様に、手洗い、消毒、マスク着用など、できる限りの感染予防をお願いします。

では、前期後半も自分の力を信じ、友だちと助け合い、みんなで頑張っていましょ。笑顔いっぱいの前期後半にしましょ。

今年の運動会は？・・・

「コロナ禍」における運動会の実施については、現在計画審議中です。例年どおりにはできませんが、今のところ、10月3日(土)午前中に感染リスクを最大限に抑えた策を講じて、開催予定です。特に参観される保護者の方が密にならないよう工夫を凝らします。開催にあたっては、一にも二にも保護者の皆様の御理解と御協力が必要不可欠です。後日御案内します。